

Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) のための G729 プロンプト生成プロセス

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

この資料は CVP のための G729 プロンプトを生成するためにステップを記述したものです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- CVP
- CUCM

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP 11.0(1)
- Cisco Unified Communications Manager (CUCM) 11.0(1)

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題

CUCM によって生成される G729 ファイルにファイル見出しで標準外圧縮 コーデック タグがあり、コーデックタイプを認識しないので、圧縮 コーデックタイプ値の変更を VXML ゲートウェイに通じてとこれらのファイルは標準 G729R8 であるために遊びませんそれからゲートウェイがファイルをすることができます。

注: アプリケーション UCMHEADERFIXER.EXE は CUCM によって生成される 0x0133 か

ら標準 0x14db (G729R8) に CUCM によって変換されるファイルのファイル ヘッダーの圧縮 コーデックタイプ数を、変更します。

解決策

G711 発表は G729 に変換するために次の手順に従います:

ステップ 1.、Windows マシンにそれらを進む UCM MOH 変換を使用して、G729 にそれから変換される得ファイル。

ステップ 2. CUCM によって不正確に 設定 される WAV ヘッダの G729 圧縮識別を訂正するためにユーティリティ **UCMHEADERFIXER.EXE** を実行して下さい。

これは音声ファイルを所有するために変換できるプロシージャです:

ステップ 1. CUCM 管理者 ブラウザを開始して下さい。

呼び出します。Media メニューから、MOH 音声ファイル 管理オプションを選択し、次にファイルを『Upload』をクリックして下さい。

ステップ 3.それぞれを次々とアップロードするそれぞれ変換され、それらを選択する音声ファイルの場所に参照して下さい。

ステップ 4、移動ファイルが変換されたかどうかメディア リソース > MOH 音声ファイル 管理を通してチェックするために、変換される各 WAV ファイルについてはエントリを見て下さい。レコード長をですぜ口以外確認して下さい。

注: SFTP 「ファイル」は好みません領域とのファイル名を得ます従ってアンダースコアと領域を取り替えて下さい。

- 変換されたファイルを Windows サーバにコピーするために利用可能な SFTP サーバがなければなりません
- CUCM サーバへのパテ アップロードされたファイルおよび管理者としてログオン

ステップ 5 プロンプトで、型 ファイルは **activelog mohprep/*g729.wav** を得、SFTP プロンプトを通過します、

```
Server = xxx.xxx.xxx.xx
Port = 22
User = sftpuser
Pwd = password
Target directory = /home/sftpuser
```

ステップ 6 Windows サーバ移動から **SFTPUSE**R ディレクトリへの。変換されたファイルが見つけられるディレクトリに更にナビゲートして下さい。

ステップ 7.余分 G729 ファイルを削除し、ファイルがあるかどうか確認して下さい

注: これは Windows Media Player が G729 を理解しないので) それらをテストできません。

正しい G729 圧縮識別:

ステップ 1. Windows サーバに UCMHEADERFIXER.zip ファイルをコピーして下さい

注: それが発表および抽出 UCMHEADERFIXER.EXE と同じディレクトリで、できればはたらくことができるように .net V2.0 はインストールされなければなりません。

ステップ 2. Command ウィンドウ内のこのディレクトリにナビゲートして下さい。

ステップ 3. UCMHEADERFIXER *.* を実行して下さい

これは CVP VXML ゲートウェイがそれを理解し、name.g729.wav から name.wav に発表ファイルを名前を変更するように、G729 ID を訂正します。

ステップ 4. IOS GW によって OAMP に必須メディア ファイルをアップロードして下さい。

ステップ 5. カスタム プロンプトは CVP の IIS サーバで保存する必要があります。

機能拡張 [CSCuq32947](#) はこのために上がりました。